

日興・CS世界高配当株式ファンド（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第185期（決算日 2020年6月18日）第187期（決算日 2020年8月18日）第189期（決算日 2020年10月19日）
 第186期（決算日 2020年7月20日）第188期（決算日 2020年9月18日）第190期（決算日 2020年11月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「日興・CS世界高配当株式ファンド（毎月分配型）」は、2020年11月18日に第190期の決算を行ないましたので、第185期から第190期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2005年2月15日から原則無期限です。	
運用方針	主として「世界高配当株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	日興・CS世界高配当株式ファンド（毎月分配型）	「世界高配当株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	世界高配当株式マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	日興・CS世界高配当株式ファンド（毎月分配型）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	世界高配当株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期から第2計算期までは収益分配を行ないません。第3計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。	

<452416>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
 www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールドインデックス (円ヘッジなし・円ベース)		株式組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配	み 期騰 落	中 率	(参考指数)		
	円	円	%	%		%	百万円
161期(2018年6月18日)	5,735	20	△ 1.0	191.91	0.1	97.6	24,259
162期(2018年7月18日)	5,868	20	2.7	196.51	2.4	98.2	24,617
163期(2018年8月20日)	5,745	20	△ 1.8	192.25	△ 2.2	98.0	23,953
164期(2018年9月18日)	5,825	20	1.7	196.49	2.2	97.6	24,208
165期(2018年10月18日)	5,660	20	△ 2.5	191.51	△ 2.5	98.1	23,356
166期(2018年11月19日)	5,638	20	△ 0.0	186.27	△ 2.7	97.6	23,175
167期(2018年12月18日)	5,389	20	△ 4.1	175.60	△ 5.7	97.6	21,894
168期(2019年1月18日)	5,290	20	△ 1.5	175.75	0.1	97.8	21,363
169期(2019年2月18日)	5,544	20	5.2	185.78	5.7	98.1	22,217
170期(2019年3月18日)	5,762	20	4.3	191.36	3.0	97.7	22,904
171期(2019年4月18日)	5,855	20	2.0	196.90	2.9	97.6	23,019
172期(2019年5月20日)	5,671	20	△ 2.8	189.63	△ 3.7	97.9	22,157
173期(2019年6月18日)	5,612	20	△ 0.7	188.16	△ 0.8	97.5	21,908
174期(2019年7月18日)	5,661	20	1.2	192.76	2.4	97.7	21,841
175期(2019年8月19日)	5,303	20	△ 6.0	182.47	△ 5.3	97.5	20,399
176期(2019年9月18日)	5,576	20	5.5	193.76	6.2	97.8	21,289
177期(2019年10月18日)	5,621	20	1.2	194.67	0.5	97.9	21,308
178期(2019年11月18日)	5,737	20	2.4	202.03	3.8	97.9	21,536
179期(2019年12月18日)	5,873	20	2.7	208.16	3.0	97.8	21,839
180期(2020年1月20日)	6,009	20	2.7	216.46	4.0	97.8	21,954
181期(2020年2月18日)	5,922	20	△ 1.1	217.17	0.3	98.0	21,577
182期(2020年3月18日)	4,272	20	△27.5	154.84	△28.7	96.9	15,462
183期(2020年4月20日)	4,735	20	11.3	177.02	14.3	97.5	17,075
184期(2020年5月18日)	4,536	20	△ 3.8	175.08	△ 1.1	97.4	16,333
185期(2020年6月18日)	4,959	20	9.8	192.60	10.0	97.8	17,717
186期(2020年7月20日)	5,084	20	2.9	200.58	4.1	97.6	18,093
187期(2020年8月18日)	5,074	20	0.2	206.02	2.7	97.8	17,932
188期(2020年9月18日)	5,004	20	△ 1.0	203.23	△ 1.4	98.0	17,463
189期(2020年10月19日)	4,978	20	△ 0.1	209.16	2.9	98.4	17,163
190期(2020年11月18日)	5,138	20	3.6	216.58	3.5	98.0	17,531

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「MSCIワールドインデックス」は、「MSCI Inc.」が発表している、世界の主要国の株式市場の合成パフォーマンスを表す指数です。同指数の(円ヘッジなし・円ベース)とは、現地通貨ベースの指数を円換算したものです。なお、設定時を100として2020年11月18日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		MSCIワールドインデックス (円ヘッジなし・円ベース) (参考指数)		株 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第185期	(期 首) 2020年 5月18日	円 4,536	% -		% -	% 97.4
	5月末	4,873	7.4	187.87	7.3	97.6
	(期 末) 2020年 6月18日	4,979	9.8	192.60	10.0	97.8
第186期	(期 首) 2020年 6月18日	4,959	-	192.60	-	97.8
	6月末	4,900	△1.2	190.70	△ 1.0	97.7
	(期 末) 2020年 7月20日	5,104	2.9	200.58	4.1	97.6
第187期	(期 首) 2020年 7月20日	5,084	-	200.58	-	97.6
	7月末	4,917	△3.3	195.99	△ 2.3	97.8
	(期 末) 2020年 8月18日	5,094	0.2	206.02	2.7	97.8
第188期	(期 首) 2020年 8月18日	5,074	-	206.02	-	97.8
	8月末	5,095	0.4	210.52	2.2	98.0
	(期 末) 2020年 9月18日	5,024	△1.0	203.23	△ 1.4	98.0
第189期	(期 首) 2020年 9月18日	5,004	-	203.23	-	98.0
	9月末	4,886	△2.4	203.03	△ 0.1	97.9
	(期 末) 2020年10月19日	4,998	△0.1	209.16	2.9	98.4
第190期	(期 首) 2020年10月19日	4,978	-	209.16	-	98.4
	10月末	4,628	△7.0	197.22	△ 5.7	98.2
	(期 末) 2020年11月18日	5,158	3.6	216.58	3.5	98.0

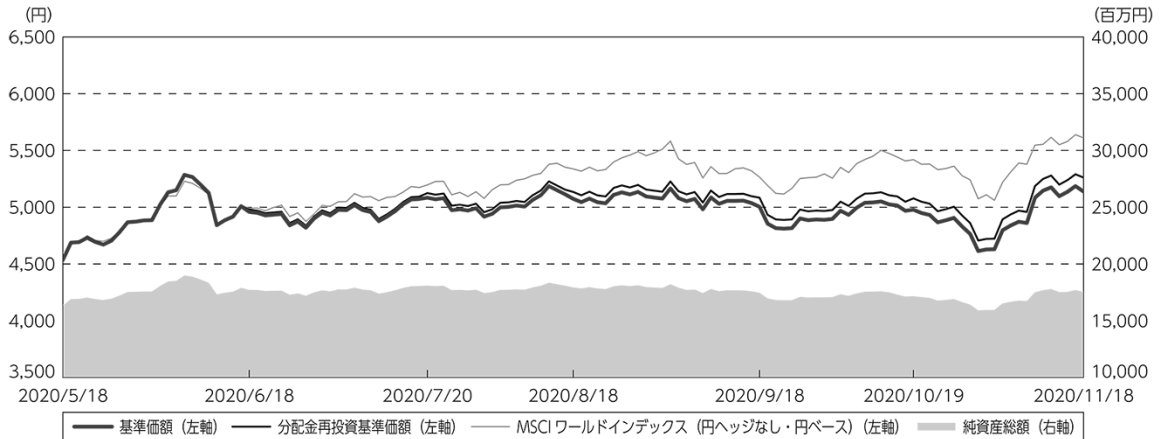
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2020年5月19日～2020年11月18日）

作成期間中の基準価額等の推移



第185期首：4,536円

第190期末：5,138円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率：16.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCIワールドインデックス（円ヘッジなし・円ベース）は、作成期首（2020年5月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCIワールドインデックス（円ヘッジなし・円ベース）は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国の株式に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・2020年8月にかけてロックダウン（都市封鎖）緩和による経済活動再開が期待されたこと。
- ・新型コロナウイルスのワクチン開発が期待されたこと。

<値下がり要因>

- ・ブレグジット（英国の欧州連合（EU）離脱）、米国の大統領選挙、米中通商協議といった様々なイベントリスクによりボラティリティ（変動性）が高まったこと。
- ・米国や欧州各国における新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されたこと。

投資環境

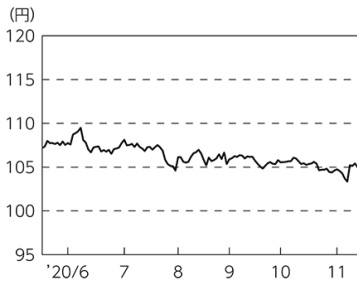
（株式市況）

当期間を通じて、先進国株式市場は比較的大きな値動きのなかで推移しました。期間の前半の2020年5月から8月にかけては、3月の新型コロナウイルスの感染拡大の影響で大きく下げた相場からの戻り相場で市場は上昇基調でした。景気の悪化を示す経済指標の発表が相つぎましたが、ロックダウンの緩和が経済活動再開への期待となり、また各国の中央銀行の引き続いての緩和的な金融政策が支援材料となり上昇しました。9月に入ると、新型コロナウイルスの感染再拡大の警戒感が強まるなか、米国のIT関連株が総じて不安定な値動きとなりました。そして米国の大統領選挙が近づくにつれ、世界の株式市場は再び神経質な値動きとなりました。ただ期間末にかけては、米国の大統領選挙の結果に一喜一憂しながらも、不透明感の後退や政策への期待などから再度上昇トレンドへ回帰しての値動きとなりました。

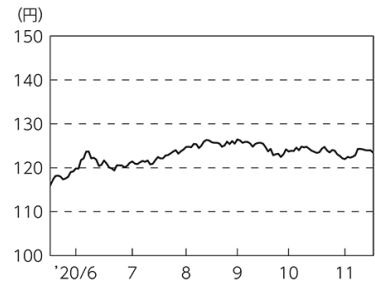
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「世界高配当株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（世界高配当株式マザーファンド）

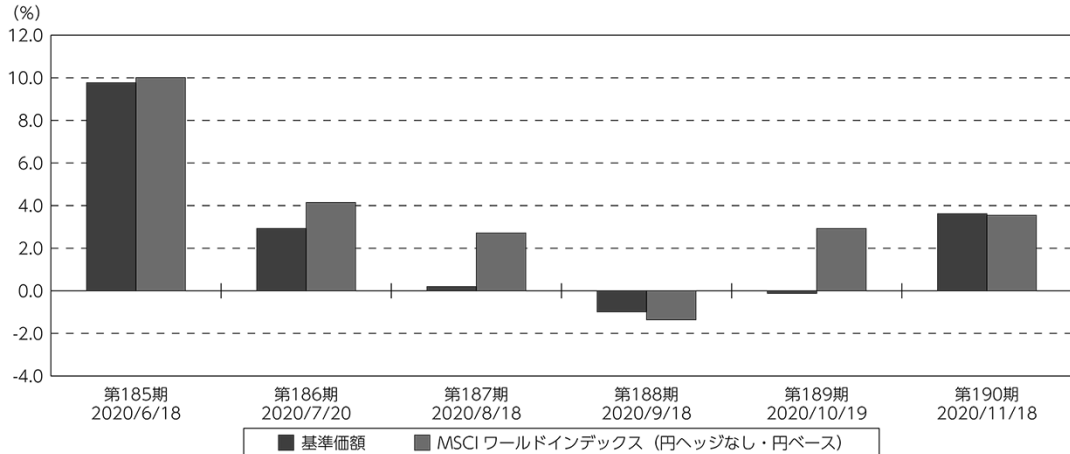
世界の株式市場を対象に、配当利回りが高く、増配や株価上昇が見込める優良銘柄に投資を行ないました。これまでと同様に地域別では、魅力的な配当が見込めるアジア太平洋地域（日本を除く）と欧州を引き続き積極姿勢とし、控えめな配当の北米と日本を消極姿勢としました。

業種配分としては、配当利回りの高いヘルスケア、金融セクターなどを積極姿勢とし、配当利回りが低い情報テクノロジー、不動産セクターなどを消極姿勢としました。個別銘柄では主に、生活必需品、情報テクノロジーセクターなどにおいて戦略的な銘柄入替を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) MSCIワールドインデックス（円ヘッジなし・円ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
	2020年5月19日～ 2020年6月18日	2020年6月19日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月18日	2020年8月19日～ 2020年9月18日	2020年9月19日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月18日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
（対基準価額比率）	0.402%	0.392%	0.393%	0.398%	0.400%	0.388%
当期の収益	16	16	8	10	5	11
当期の収益以外	3	3	11	9	14	8
翌期繰越分配対象額	343	340	328	319	304	296

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「世界高配当株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（世界高配当株式マザーファンド）

景気回復は続いています。回復の容易な部分は達成され、今後のさらなる成長は次第に困難さを増すと見込まれるため、回復の勢いは低下すると見込まれます。今後数ヶ月は変動がさらに激しくなるとみてはいますが、現在の環境は安全資産よりもリスク資産が、引き続き有利であると考えています。2020年、新型コロナウイルスが世界経済に与えた影響から大幅な金融緩和策が実施されました。米国やユーロ圏においても緩和的な金融緩和策が長期間維持されるとみられています。実質金利が低水準にとどまることは、配当利回りに注目して投資するスタイルに追い風となることが期待されます。

当ファンドは引き続き、配当利回りが高く、潜在的に増配および株価上昇が見込める優良銘柄に注目しています。魅力的な配当利回りから、欧州を引き続き積極姿勢とする方針です。業種配分としては、平均以上の配当利回りや質の高い配当を出す業種、生活必需品、ヘルスケア、公益セクターなどを積極姿勢とする方針です。一方で、妥当な配当利回りを持つ投資妙味のある企業が少なく、一般消費財サービスや情報テクノロジーセクターなどについては消極姿勢とする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年5月19日～2020年11月18日）

項 目	第185期～第190期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	30	0.610	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.327)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(12)	(0.250)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.013)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.007	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.007)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.016	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	32	0.646	
作成期間の平均基準価額は、4,883円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

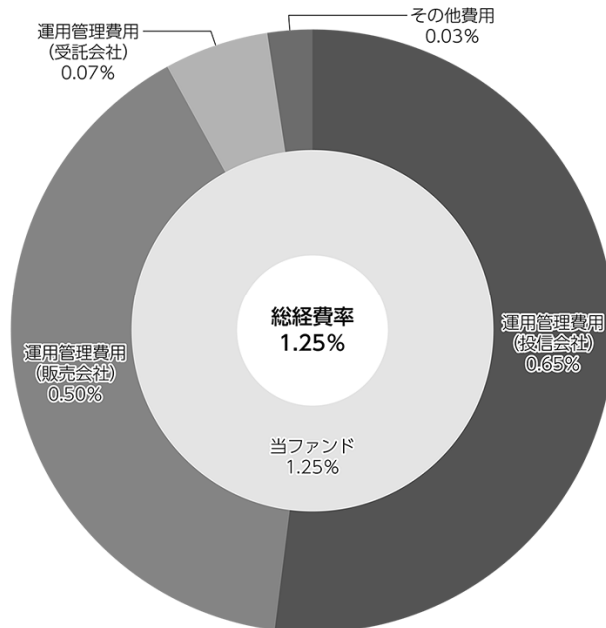
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.25%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月19日～2020年11月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第185期～第190期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界高配当株式マザーファンド	千口 7,660	千円 18,409	千口 625,329	千円 1,495,255

○株式売買比率

(2020年5月19日～2020年11月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第185期～第190期	
	世界高配当株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,842,951千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	17,809,772千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.27	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月19日～2020年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年5月19日～2020年11月18日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年5月19日～2020年11月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月18日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第184期末	第190期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界高配当株式マザーファンド	7,685,762	7,068,093	17,450,415

(注) 親投資信託の2020年11月18日現在の受益権総口数は、7,344,110千口です。

○投資信託財産の構成

(2020年11月18日現在)

項 目	第190期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界高配当株式マザーファンド	17,450,415	99.0
コール・ローン等、その他	181,191	1.0
投資信託財産総額	17,631,606	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 世界高配当株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（17,830,543千円）の投資信託財産総額（18,209,121千円）に対する比率は97.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=104.09円、1カナダドル=79.36円、1ユーロ=123.43円、1イギリスポンド=137.91円、1スイスフラン=114.21円、1スウェーデンクローナ=12.06円、1ノルウェークローネ=11.47円、1デンマーククローネ=16.57円、1オーストラリアドル=75.79円、1ニュージーランドドル=71.67円、1香港ドル=13.43円、1シンガポールドル=77.52円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第185期末	第186期末	第187期末	第188期末	第189期末	第190期末
	2020年6月18日現在	2020年7月20日現在	2020年8月18日現在	2020年9月18日現在	2020年10月19日現在	2020年11月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	17,807,516,090	18,186,191,406	18,031,961,841	17,571,229,678	17,261,460,661	17,631,606,109
コール・ローン等	111,953,588	93,565,973	96,156,212	104,038,867	103,258,135	103,577,103
世界高配当株式マザーファンド(評価額)	17,629,056,437	18,009,381,716	17,857,006,560	17,394,031,039	17,076,222,308	17,450,415,345
未収入金	66,506,065	83,243,717	78,799,069	73,159,772	81,980,218	77,613,661
(B) 負債	90,391,850	93,042,761	99,481,088	107,638,233	98,288,453	100,393,820
未払収益分配金	71,454,647	71,180,593	70,683,973	69,793,637	68,957,833	68,240,712
未払解約金	820,279	3,113,736	11,595,516	19,481,351	11,621,657	15,391,327
未払信託報酬	18,051,142	18,680,447	17,139,208	18,296,669	17,644,778	16,701,022
未払利息	153	66	76	54	33	39
その他未払費用	65,629	67,919	62,315	66,522	64,152	60,720
(C) 純資産総額(A-B)	17,717,124,240	18,093,148,645	17,932,480,753	17,463,591,445	17,163,172,208	17,531,212,289
元本	35,727,323,766	35,590,296,536	35,341,986,983	34,896,818,828	34,478,916,853	34,120,356,302
次期繰越損益金	△18,010,199,526	△17,497,147,891	△17,409,506,230	△17,433,227,383	△17,315,744,645	△16,589,144,013
(D) 受益権総口数	35,727,323,766口	35,590,296,536口	35,341,986,983口	34,896,818,828口	34,478,916,853口	34,120,356,302口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,959円	5,084円	5,074円	5,004円	4,978円	5,138円

(注) 当ファンドの第185期首元本額は36,008,190,757円、第185～190期中追加設定元本額は448,609,078円、第185～190期中一部解約元本額は2,336,443,533円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第185期0.4959円、第186期0.5084円、第187期0.5074円、第188期0.5004円、第189期0.4978円、第190期0.5138円です。

(注) 2020年11月18日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は16,589,144,013円です。

○損益の状況

項 目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
	2020年5月19日～ 2020年6月18日	2020年6月19日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月18日	2020年8月19日～ 2020年9月18日	2020年9月19日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 3,529	△ 2,385	△ 1,322	△ 2,628	△ 1,007	△ 1,124
支払利息	△ 3,529	△ 2,385	△ 1,322	△ 2,628	△ 1,007	△ 1,124
(B) 有価証券売買損益	1,599,081,338	533,931,229	53,493,470	△ 154,854,089	△ 4,464,986	631,623,878
売買益	1,617,137,481	534,977,893	55,066,266	963,151	2,382,678	636,014,713
売買損	△ 18,056,143	△ 1,046,664	△ 1,572,796	△ 155,817,240	△ 6,847,664	△ 4,390,835
(C) 信託報酬等	△ 18,116,771	△ 18,748,366	△ 17,201,523	△ 18,363,191	△ 17,708,930	△ 16,761,742
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	1,580,961,038	515,180,478	36,290,625	△ 173,219,908	△ 22,174,923	614,861,012
(E) 前期繰越損益金	△ 5,010,907,925	△ 3,482,698,294	△ 3,013,442,421	△ 3,002,207,830	△ 3,201,066,524	△ 3,246,086,881
(F) 追加信託差損益金	△14,508,797,992	△14,458,449,482	△14,361,670,461	△14,188,006,008	△14,023,545,365	△13,889,677,432
(配当等相当額)	(1,059,116,700)	(1,055,357,418)	(1,048,255,836)	(1,035,338,116)	(1,023,131,948)	(1,012,622,707)
(売買損益相当額)	(△15,567,914,692)	(△15,513,806,900)	(△15,409,926,297)	(△15,223,344,124)	(△15,046,677,313)	(△14,902,300,139)
(G) 計(D+E+F)	△17,938,744,879	△17,425,967,298	△17,338,822,257	△17,363,433,746	△17,246,786,812	△16,520,903,301
(H) 収益分配金	△ 71,454,647	△ 71,180,593	△ 70,683,973	△ 69,793,637	△ 68,957,833	△ 68,240,712
次期繰越損益金(G+H)	△18,010,199,526	△17,497,147,891	△17,409,506,230	△17,433,227,383	△17,315,744,645	△16,589,144,013
追加信託差損益金	△14,508,797,992	△14,458,449,482	△14,361,670,461	△14,188,006,008	△14,023,545,365	△13,891,664,801
(配当等相当額)	(1,059,165,957)	(1,055,411,965)	(1,048,274,617)	(1,035,404,981)	(1,023,161,259)	(1,010,696,169)
(売買損益相当額)	(△15,567,963,949)	(△15,513,861,447)	(△15,409,945,078)	(△15,223,410,989)	(△15,046,706,624)	(△14,902,360,970)
分配準備積立金	168,462,448	155,103,422	112,737,489	77,849,064	28,154,124	-
繰越損益金	△ 3,669,863,982	△ 3,193,801,831	△ 3,160,573,258	△ 3,323,070,439	△ 3,320,353,404	△ 2,697,479,212

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2020年5月19日～2020年11月18日の期間に当ファンドが負担した費用は29,776,506円です。

(注) 分配金の計算過程(2020年5月19日～2020年11月18日)は以下の通りです。

項 目	2020年5月19日～ 2020年6月18日	2020年6月19日～ 2020年7月20日	2020年7月21日～ 2020年8月18日	2020年8月19日～ 2020年9月18日	2020年9月19日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	59,938,344円	58,721,434円	29,607,174円	36,592,959円	20,322,115円	38,493,561円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,059,165,957円	1,055,411,965円	1,048,274,617円	1,035,404,981円	1,023,161,259円	1,012,683,538円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	179,978,751円	167,562,581円	153,814,288円	111,049,742円	76,789,842円	27,759,782円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,299,083,052円	1,281,695,980円	1,231,696,079円	1,183,047,682円	1,120,273,216円	1,078,936,881円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	363円	360円	348円	339円	324円	316円
g. 分配金	71,454,647円	71,180,593円	70,683,973円	69,793,637円	68,957,833円	68,240,712円
h. 分配金(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○お知らせ

約款変更について

2020年5月19日から2020年11月18日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

世界高配当株式マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2020年11月18日）
（2019年11月19日～2020年11月18日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2005年2月15日から原則無期限です。
運用方針	世界各国の配当利回りの高い企業の株式を中心に、同時に株式益回りの高い企業など、配当余力の高いと考える企業の株式に分散投資を行なうことで、安定的な配当収入を得ながら信託財産の成長をめざします。
主要運用対象	世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

世界各国の配当利回りの高い企業の株式を中心に、同時に株式益回りの高い企業など、配当余力の高いと考える企業の株式に分散投資を行なうことで、安定的な配当収入を得ながら信託財産の成長をめざします。

株式の銘柄選定にあたっては、各銘柄毎の配当利回り水準、株式益回り水準などの配当余力に加えて、各国市況動向や、各銘柄毎のファンダメンタル、割安性、流動性などの分析も行ない投資を行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIワールドインデックス (円ヘッジなし・円ベース) (参考指数)		株組入比率	純資産額
	騰落	中率	騰落	中率		
	円	%		%	%	百万円
12期(2016年11月18日)	20,164	△ 5.1	152.95	△ 9.0	98.4	28,828
13期(2017年11月20日)	24,024	19.1	185.51	21.3	98.6	27,872
14期(2018年11月19日)	24,186	0.7	186.27	0.4	98.1	24,062
15期(2019年11月18日)	26,005	7.5	202.03	8.5	98.3	22,668
16期(2020年11月18日)	24,689	△ 5.1	216.58	7.2	98.5	18,131

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 「MSCIワールドインデックス」は、「MSCI Inc.」が発表している、世界の主要国の株式市場の合成パフォーマンスを表す指数です。同指数の(円ヘッジなし・円ベース)とは、現地通貨ベースの指数を円換算したものです。なお、設定時を100として2020年11月18日現在知れた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールドインデックス (円ヘッジなし・円ベース) (参考指数)		株組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2019年11月18日	円	%		%	%
	26,005	—	202.03	—	98.3
11月末	26,297	1.1	205.09	1.5	98.1
12月末	27,007	3.9	210.71	4.3	98.3
2020年1月末	26,636	2.4	210.38	4.1	98.2
2月末	24,684	△ 5.1	193.76	△ 4.1	97.9
3月末	20,879	△ 19.7	165.55	△ 18.1	97.3
4月末	22,437	△ 13.7	179.98	△ 10.9	98.0
5月末	22,733	△ 12.6	187.87	△ 7.0	98.0
6月末	22,974	△ 11.7	190.70	△ 5.6	98.2
7月末	23,171	△ 10.9	195.99	△ 3.0	98.3
8月末	24,131	△ 7.2	210.52	4.2	98.4
9月末	23,249	△ 10.6	203.03	0.5	98.4
10月末	22,127	△ 14.9	197.22	△ 2.4	98.7
(期末) 2020年11月18日	円	%		%	%
	24,689	△ 5.1	216.58	7.2	98.5

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2019年11月19日～2020年11月18日)

基準価額の推移

期間の初め26,005円の基準価額は、期間末に24,689円となり、騰落率は△5.1%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・2020年8月にかけてロックダウン（都市封鎖）緩和による経済活動再開が期待されたこと。
- ・新型コロナウイルスのワクチン開発が期待されたこと。

<値下がり要因>

- ・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済活動の先行きが懸念されたこと。
- ・経済成長率に対する先行き懸念が強まり、各企業の業績・利益予想の不透明感が大きくなったこと。

基準価額の推移



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2019/11/18	2020/02/21	2020/03/24	2020/11/18
26,005円	27,532円	18,166円	24,689円

基準価額（指数化）の推移



MSCIワールドインデックス（円ヘッジなし・円ベース）（指数化）の推移

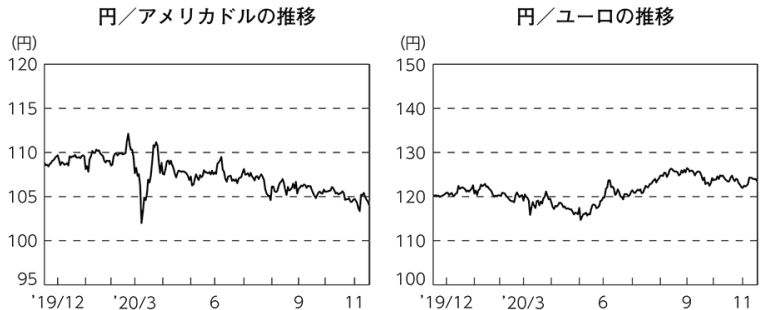


(株式市況)

当期間、先進国株式市場は大きな値動きのなかで推移しました。期間の初めは、米中貿易協議が「第1段階」とされる部分合意に達したことや2019年第4四半期の米国主要企業の業績が好調だったことなどから概ね上昇基調で推移しました。ただ、その後の2020年2月以降は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、多くの国でロックダウンの措置がとられ、世界経済に未だかつてないレベルで影響を与え、市場にも大きく影響しました。また3月には石油輸出国機構（OPEC）がロシアなど非加盟国と減産拡大で合意できず原油価格が急落したこと、それを受けたエネルギー企業の業績懸念を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから株式市場は下落しました。その後は新型コロナウイルスの封じ込め政策の成功と様々な金融・財政政策によって、大きく下げた水準から戻り歩調を辿りました。ロックダウンの緩和が経済活動再開への期待となり、また各国の中央銀行の引き続いての緩和的な金融政策が支援材料となり世界の株式市場は上昇しました。9月に入ると、新型コロナウイルスの感染再拡大の警戒感が強まるなか、米国のIT関連株が総じて不安定な値動きとなりました。そして米国の大統領選挙が近づくとつれ、世界の株式市場は再び神経質な値動きとなりました。ただ期間末にかけては、米国の大統領選挙の結果に一喜一憂しながらも、不透明感の後退や政策への期待などから再度上昇トレンドへ回帰しての値動きとなりました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



ポートフォリオ

世界の株式市場を対象に、配当利回りが高く、増配や株価上昇が見込める優良銘柄に投資を行ないました。これまでと同様に地域別では、魅力的な配当が見込めるアジア太平洋地域（日本を除く）と欧州を引き続き積極姿勢とし、控えめな配当の北米と日本を消極姿勢としました。

業種配分としては、配当利回りの高いヘルスケアや公益といったセクターを積極姿勢とし、配当利回りが低い情報テクノロジーと一般消費財サービスといったセクターを消極姿勢としました。個別銘柄では、生活必需品、情報テクノロジーセクターなどにおいて戦略的な銘柄入替を行ないました。

○今後の運用方針

景気回復は続いています。回復の容易な部分は達成され、今後のさらなる成長は次第に困難さを増すと見込まれるため、回復の勢いは低下すると見込まれます。今後数カ月は変動がさらに激しくなるとみてはいますが、現在の環境は安全資産よりもリスク資産が、引き続き有利であると考えています。2020年、新型コロナウイルスが世界経済に与えた影響から大幅な金融緩和策が実施されました。米国やユーロ圏においても緩和的な金融緩和策が長期間維持されるとみられています。実質金利が低水準にとどまることは、配当利回りに注目して投資するスタイルに追い風となることが期待されます。

当ファンドは引き続き、配当利回りが高く、潜在的に増配および株価上昇が見込める優良銘柄に注目しています。魅力的な配当利回りから、欧州を引き続き積極姿勢とする方針です。業種配分としては、平均以上の配当利回りや質の高い配当を出す業種、生活必需品、ヘルスケア、公益セクターなどを積極姿勢とする方針です。一方で、妥当な配当利回りを持つ投資妙味のある企業が少なく、一般消費財サービスや情報テクノロジーセクターなどについては消極姿勢とする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月19日～2020年11月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.021 (0.021)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.011 (0.011)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (7) (0)	0.028 (0.028) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	15	0.060	
期中の平均基準価額は、23,860円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月19日～2020年11月18日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 93	千円 200,841
	アメリカ	百株 1,314 (161)	千アメリカドル 14,168 (182)	百株 5,084 (—)	千アメリカドル 25,160 (259)
外	カナダ	— (252)	千カナダドル — (—)	517	千カナダドル 2,941
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	133 (124)	1,649 (235)	591 (—)	4,350 (241)
	フランス	821	3,197	614	2,515
	オランダ	273	1,378	—	—
	スペイン	— (2,040)	— (72)	— (2,040)	— (72)
	ポルトガル	1,920	828	—	—
	イギリス	—	—	2,426	3,626
	イギリス	338	千イギリスポンド 880	4,385	千イギリスポンド 2,515
	スイス	100	千スイスフラン 827	54	千スイスフラン 1,965
国	ノルウェー	1,010	千ノルウェークローネ 14,601	—	千ノルウェークローネ —
	オーストラリア	—	千オーストラリアドル —	1,115	千オーストラリアドル 607
	香港	—	千香港ドル —	3,970	千香港ドル 15,706
	シンガポール	—	千シンガポールドル —	1,920	千シンガポールドル 510

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年11月19日～2020年11月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,991,513千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,093,484千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月19日～2020年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年11月19日～2020年11月18日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2020年11月18日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (90.8%)			
積水ハウス	93.5	93.5	179,473
医薬品 (9.2%)			
武田薬品工業	5	5	18,205

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
電気機器 (－%)			
キャノン	93	—	—
合 計	株 数・金 額	191	98
	銘柄数<比率>	3	2 <1.1%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
3M CO	100	100	1,736	180,741	資本財
ABBVIE INC	360	301	2,986	310,835	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALTRIA GROUP INC	699	—	—	—	食品・飲料・タバコ
AMERICAN ELECTRIC POWER	38	—	—	—	公益事業
CHEVRON CORP	386	318	2,767	288,107	エネルギー
TAPESTRY INC	275	—	—	—	耐久消費財・アパレル
COCA-COLA CO/THE	852	703	3,773	392,804	食品・飲料・タバコ
DARDEN RESTAURANTS INC	119	—	—	—	消費者サービス
DUKE ENERGY CORP	183	143	1,328	138,310	公益事業
EATON CORP PLC	409	310	3,607	375,512	資本財
ENTERGY CORP	127	156	1,746	181,801	公益事業
GENERAL MOTORS CORP	612	—	—	—	自動車・自動車部品
GENERAL MILLS INC	259	300	1,838	191,359	食品・飲料・タバコ
HOME DEPOT INC	—	51	1,389	144,643	小売
INTL BUSINESS MACHINES CORP	311	365	4,296	447,175	ソフトウェア・サービス
JOHNSON & JOHNSON	226	197	2,942	306,253	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIMBERLY-CLARK CORP	163	133	1,912	199,117	家庭用品・パーソナル用品
LEGGETT & PLATT INC	320	396	1,693	176,255	耐久消費財・アパレル
LYONDELLBASELL INDU-CL A	328	177	1,434	149,289	素材
MCDONALD'S CORP	113	113	2,440	254,074	消費者サービス
MERCK & CO. INC.	543	543	4,425	460,645	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PEPSICO INC	—	159	2,309	240,376	食品・飲料・タバコ
PFIZER INC	1,739	1,305	4,703	489,558	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	506	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO	—	108	1,532	159,497	家庭用品・パーソナル用品
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	205	205	1,210	126,003	公益事業
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	535	—	—	—	消費者サービス
SONOCO PRODUCTS CO	406	406	2,343	243,927	素材
VERIZON COMMUNICATIONS INC	706	588	3,572	371,819	電気通信サービス
WASTE MANAGEMENT INC	181	181	2,195	228,532	商業・専門サービス
CISCO SYSTEMS INC	919	919	3,848	400,618	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CME GROUP INC	—	101	1,697	176,693	各種金融
GARMIN LTD	357	314	3,684	383,484	耐久消費財・アパレル
INTEL CORP	797	739	3,364	350,228	半導体・半導体製造装置
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	502	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	126	220	4,718	491,109	ソフトウェア・サービス
PAYCHEX INC	1,013	884	8,184	851,923	ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC	140	235	3,495	363,835	半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	—	113	1,757	182,901	半導体・半導体製造装置
VIATRIS INC(N)	—	161	264	27,539	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数	金 額	89,201	9,284,977	
	銘柄 数 < 比 率 >		—	< 51.2% >	
(カナダ)			千カナダドル		
BANK OF MONTREAL	239	239	2,170	172,258	銀行
BCE INC	1,558	1,141	6,477	514,050	電気通信サービス
EMERA INC	535	435	2,431	192,941	公益事業
GREAT-WEST LIFE CO INC	771	771	2,326	184,599	保険
IGM FINANCIAL INC	846	846	2,892	229,546	各種金融

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(カナダ)		百株	百株	千カナダドル	千円	
TELUS CORP	252	504	1,250	99,233	電気通信サービス	
TC ENERGY CORP	369	369	2,077	164,868	エネルギー	
小計	株数・金額	4,570	4,305	19,625	1,557,499	
	銘柄数<比率>	7	7	-	<8.6%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ALLIANZ SE-REG	147	198	3,921	484,041	保険	
BASF SE	326	78	452	55,801	素材	
DEUTSCHE POST AG-REG	462	368	1,429	176,465	運輸	
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	198	111	2,700	333,326	保険	
SIEMENS AG-REG	205	249	2,778	342,992	資本財	
小計	株数・金額	1,338	1,004	11,282	1,392,626	
	銘柄数<比率>	5	5	-	<7.7%>	
(ユーロ…イタリア)						
ENEL SPA	2,000	2,000	1,622	200,252	公益事業	
小計	株数・金額	2,000	2,000	1,622	200,252	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.1%>	
(ユーロ…フランス)						
BNP PARIBAS	312	-	-	-	銀行	
DANONE	-	270	1,469	181,427	食品・飲料・タバコ	
SANOFI	447	364	3,087	381,083	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TOTAL SE	683	1,052	3,643	449,729	エネルギー	
VINCI SA	232	195	1,700	209,928	資本財	
小計	株数・金額	1,674	1,881	9,901	1,222,169	
	銘柄数<比率>	4	4	-	<6.7%>	
(ユーロ…オランダ)						
UNILEVER NV	210	483	2,445	301,898	家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額	210	483	2,445	301,898	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.7%>	
(ユーロ…スペイン)						
IBERDROLA SA	1,020	1,020	1,153	142,391	公益事業	
小計	株数・金額	1,020	1,020	1,153	142,391	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.8%>	
(ユーロ…フィンランド)						
ELISA OYJ	62	62	281	34,788	電気通信サービス	
NOKIAN RENKAAT OYJ	233	233	666	82,308	自動車・自動車部品	
SAMPO OYJ-A SHS	485	485	1,770	218,501	保険	
小計	株数・金額	780	780	2,718	335,599	
	銘柄数<比率>	3	3	-	<1.9%>	
(ユーロ…ポルトガル)						
EDP-ENERGIAS DE PORTUGAL SA	-	1,920	854	105,458	公益事業	
小計	株数・金額	-	1,920	854	105,458	
	銘柄数<比率>	-	1	-	<0.6%>	
(ユーロ…イギリス)						
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	2,426	-	-	-	エネルギー	
小計	株数・金額	2,426	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1	-	-	<-%>	
ユーロ計	株数・金額	9,448	9,088	29,979	3,700,397	
	銘柄数<比率>	16	16	-	<20.4%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	495	-	-	-	食品・飲料・タバコ	
DIAGEO PLC	-	338	1,012	139,630	食品・飲料・タバコ	

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
(イギリス)						
GLAXOSMITHKLINE PLC	百株 1,770	百株 1,770	千イギリスポンド 2,482	千円 342,424	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HSBC HOLDINGS PLC	3,890	—	—	—	銀行	
VODAFONE GROUP PLC	6,982	6,982	855	117,999	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,137 4	9,090 3	4,351 — <3.3%>	600,055	
(スイス)						
NESTLE SA-REG	188	188	千スイスフラン 1,983	226,567	食品・飲料・タバコ	
NOVARTIS AG-REG	233	333	2,624	299,691	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	90	90	2,805	320,389	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZURICH INSURANCE GROUP AG	220	166	6,063	692,561	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	732 4	778 4	13,477 — <8.5%>	1,539,209	
(ノルウェー)						
TELENOR ASA	520	1,530	千ノルウェークロネ 23,447	268,939	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	520 1	1,530 1	23,447 — <1.5%>	268,939	
(オーストラリア)						
ASX LTD	78	78	千オーストラリアドル 633	47,996	各種金融	
SYDNEY AIRPORT	1,115	—	—	—	運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,193 2	78 1	633 — <0.3%>	47,996	
(香港)						
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	5,585	5,585	千香港ドル 13,599	182,640	銀行	
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	1,800	1,800	7,191	96,575	公益事業	
HANG SENG BANK LTD	1,079	1,079	13,973	187,658	銀行	
SANDS CHINA LTD	3,970	—	—	—	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,434 4	8,464 3	34,763 — <2.6%>	466,874	
(シンガポール)						
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	8,120	6,200	千シンガポールドル 1,457	112,946	電気通信サービス	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	484	484	1,066	82,693	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,604 2	6,684 2	2,523 — <1.1%>	195,640	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	65,194 74	50,964 69	— — <97.4%>	17,661,589	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年11月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	17,859,267	98.1
コール・ローン等、その他	349,854	1.9
投資信託財産総額	18,209,121	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(17,830,543千円)の投資信託財産総額(18,209,121千円)に対する比率は97.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=104.09円、1カナダドル=79.36円、1ユーロ=123.43円、1イギリスポンド=137.91円、1スイスフラン=114.21円、1スウェーデンクローナ=12.06円、1ノルウェークローネ=11.47円、1デンマーククローネ=16.57円、1オーストラリアドル=75.79円、1ニュージーランドドル=71.67円、1香港ドル=13.43円、1シンガポールドル=77.52円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	18,209,121,909
コール・ローン等	311,416,609
株式(評価額)	17,859,267,860
未収配当金	38,437,440
(B) 負債	77,613,730
未払解約金	77,613,661
未払利息	69
(C) 純資産総額(A-B)	18,131,508,179
元本	7,344,110,318
次期繰越損益金	10,787,397,861
(D) 受益権総口数	7,344,110,318口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,689円

(注) 当ファンドの期首元本額は8,716,833,614円、期中追加設定元本額は78,145,981円、期中一部解約元本額は1,450,869,277円です。

(注) 2020年11月18日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・日興・CS世界高配当株式ファンド(毎月分配型) 7,068,093,218円
- ・日興・CS世界高配当株式ファンド(資産成長型) 276,017,100円

(注) 1口当たり純資産額は2,4689円です。

○損益の状況 (2019年11月19日～2020年11月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	703,947,864
受取配当金	698,107,059
受取利息	695,958
その他収益金	5,224,710
支払利息	△ 79,863
(B) 有価証券売買損益	△ 1,890,261,480
売買益	1,231,454,409
売買損	△ 3,121,715,889
(C) 保管費用等	△ 5,530,449
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,191,844,065
(E) 前期繰越損益金	13,951,481,986
(F) 追加信託差損益金	93,153,849
(G) 解約差損益金	△ 2,065,393,909
(H) 計(D+E+F+G)	10,787,397,861
次期繰越損益金(H)	10,787,397,861

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2019年11月19日から2020年11月18日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。